

平成26年度事業報告

I. 事業の概要

当協会の事業は、公益目的事業・収益事業・法人に係る事業に大別し、公益目的事業にあつては普及認定活動事業及び地域組織活動事業であり具体的には、公認コースの認定事業、アドバイザー・指導員など指導者の認定事業、機関紙やホームページによる広報事業、さらには愛好者拡大のためのイベントの実施や支援、地域組織の強化を図るための事業などを実施した。

一方、収益事業は用具用品等の認定と書籍・物品等の販売事業を実施しておりクラブ・ボール・ティなどの用具認定に係る益金及びシューズ・ウェアなどのグッズ用品に対する商標権の提供に係る益金、ルールブック等の販売益金が主なものであり法人に係る事業は、法人の管理業務に関するものやその他法人全般に係るものである。

II. 協会運営に関する事項

パークゴルフの正しい普及発展に寄与し、法人としての協会運営の充実を図るため、下記のとおり会議等を開催した。

1. 平成25年度定時総会

平成25年4月18日(木) 13:00～ 札幌市(チサンホテル札幌)

正会員数 464 団体(特別会員 37 団体、普通会員 427 団体)

出席者数 420 団体(うち 委任状 340 団体)

議決事項

- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会定款の変更
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会会費規程
- ・平成25年度公益社団法人日本パークゴルフ協会事業報告
- ・平成25年度公益社団法人日本パークゴルフ協会事業会計収支決算
- ・監査報告
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会理事の選任

報告事項

- ・平成26年度公益社団法人日本パークゴルフ協会事業計画
- ・平成26年度公益社団法人日本パークゴルフ協会事業会計収支予算
- ・功労者表彰
- ・諸規程等の改定

2. 平成25年度 都道府県パークゴルフ協会連合会連絡会議

平成25年4月17日(水) 15:00～17:00・18日(木) 8:30～10:30

札幌市（チサンホテル札幌）

連合会役員、日本協会理事など関係者 65 人出席

議 題

- ・連合会課題事項
- ・「NPGA杯 第3回全日本パークゴルフ大会2013」の開催要項
- ・「NPGA杯 第4回全日本パークゴルフ大会2014」について
- ・「第27回パークゴルフ国際大会」の開催要項
- ・「第27回パークゴルフ北海道オープン」の開催要項
- ・「第28回パークゴルフ北海道オープン」について
- ・平成24年度 指導者認定講習会・研修会実施報告
- ・平成25年度 指導者認定講習会・研修会の日程
- ・研修会報告書の記入と受講者管理

平成25年度 理事会の開催

第1回理事会

平成25年4月18日（木）10:30～ 札幌市（チサンホテル札幌）

議決事項

- ・平成24年度公益社団法人日本パークゴルフ協会事業報告
- ・平成24年度公益社団法人日本パークゴルフ協会事業会計収支決算
- ・監査報告

第2回理事会

平成25年6月26日（水）14:00～ 帯広市（とちちプラザ）

議決事項

- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会規程の一部改正
- ・「NPGA杯 第5回全日本パークゴルフ大会2015」の開催地

報告事項

- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会会員の入会承認
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会公認コースの認定

その他

- ・「NPGA杯 第3回全日本パークゴルフ大会2013」の理事の参加
- ・「ねんりんピックよさこい高知2013」・パークゴルフ交流大会の参加
- ・「第27回パークゴルフ国際大会」について

第3回理事会

平成25年9月25日（水）14:00～17:00 旭川市（旭川パークホテル）

議決事項

- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会規程の一部改正
- ・海外における公益社団法人日本パークゴルフ協会表彰規程の取扱い
- ・平成 26 年度定時総会等の開催日について

報告事項

- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会平成 26 年度主催大会
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会会員の入会承認
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会公認コースの認定

その他

- ・「NPGA杯 第 3 回全日本パークゴルフ大会 2013」の日程等
平成 25 年 9 月 26 日（木）8:00～ 旭川市・旭川神楽山パークゴルフコース
パークゴルフ場視察研修

第 4 回理事会

平成 26 年 2 月 20 日（木）14:00～ 帯広市（とがちプラザ）

議決事項

- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会規程の一部改正
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会指導者養成に関する基本方針の全部改正
- ・特別会員の入会
- ・「NPGA杯 第 6 回全日本パークゴルフ大会 2016」開催地
- ・「第 29 回パークゴルフ北海道オープン」開催地
- ・平成 26 年度事業計画
- ・平成 26 年度事業会計収支予算

報告事項

- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会会員の入会承認
- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会公認コースの認定

4. 組織概要

①日本協会加盟団体（会員数）	8 4 4
【正会員】・普通会員	4 4 5
【正会員】・特別会員（連合会）	4 0
【コース会員】	3 1 3
【一般賛助会員】	3 2
【工業会賛助会員】	1 4

- ② 愛好者数(推定) 約124万人(平成21年12月各協会実態調査による。)
- ③ コース数 1,239コース(うち公認コース 332コース)

Ⅲ. 事業の実施に関する事項

1. 公益目的事業

日本国内におけるパークゴルフの普及振興を図り、もって人々の心身の健全な発達と生涯スポーツの振興に寄与するために次の事業を実施した。

(1) 認定事業

1) 公認コース認定事業

○新規申請及び更新申請コースを随時審査・認定した。

(認定審査委員会は、原則毎週水曜日に開催)

新規13コース、更新78コース、増設1コース

2) 指導者認定等事業

○パークゴルフの普及・指導にあたる指導者を養成し、かつ資質の向上を図り、組織的指導体制の確立を図るために実施した。

実施主体 各連合会、市区町村協会 67回実施(39連合会10協会)

指導員 1,200人、アドバイザー 1,044人

(2) 普及・地域組織活動支援事業

パークゴルフ発祥の原点である「自然を大切に・世代間の交流・安全で楽しいスポーツ」を理念として愛好者の拡大を図るために各連合会及び協会が各種事業を実施した。

1) パークゴルフふれあい事業

①新しいパークゴルフ愛好者への普及活動など地域支援活動の推進(各連合会・市区町村団体事業)

○初心者教室

○小・中・高校生への啓蒙活動・学校への出前教室等

○三世代パークゴルフ交流会を各地で開催

②地域間交流、世代間交流を推進するための大会の開催及び後援活動

○日本パークゴルフ協会の主催事業(3事業)

・「NPGA杯 第3回全日本パークゴルフ大会2013」千葉県酒々井町

・千葉市・習志野市

10月12日(土)・13日(日)

- チャンピオン大会 248 人、交流大会 249 人、ペア大会 216 人、合計 713 人参加
- ・「第 27 回パークゴルフ国際大会」 北海道幕別町 6 月 16 日（日）
325 人参加（小学生 40 人、中高生 17 人、外国人 23 ヶ国 71 人、一般・シニア日本人 197 人）
- ・「第 27 回パークゴルフ北海道オープン」北海道函館市 7 月 7 日（日）
293 人参加

○地域連合会との協賛大会

全国大会（5 大会）

- ・「第 17 回パークゴルフ全国交流大会 さくらカップ」宮城県大崎市
2 日間開催の予定が 2 日目（21 日）に雪のため 1 日となる
4 月 20 日（土） 432 人参加
- ・「パークゴルフ全国大会 りんどうカップ 2013」岩手県洋野町
5 月 25・26 日（土・日）266 人参加
- ・「第四回全国パークゴルフ東京大会」千葉県酒々井町
9 月 15 日（日）358 人参加
- ・「第 7 回全国パークゴルフ大会 in 射水」富山県射水市
9 月 15 日（日）411 人参加
- ・「2013 相馬松川浦カップ全国 PG 選手権大会」福島県相馬市
12 月 8 日（日） 308 人参加

○複数パークゴルフ協会連合会共同主要大会（6 大会） 1,554 人参加

○各日本パークゴルフ協会連合会主要事業（26 大会） 4,726 人参加

③ パークゴルフ協会等の組織強化の取り組み

○協会、連合会設立に向けて各地域との相談業務

○ブロック別会議

- ・平成 25 年 3 月 10 日（日）16：00～ 高知県中土佐町
高知市・土佐西南黒潮・いの町・中土佐町・香南市パークゴルフ協会
役員 17 人、日本協会 3 人

協議事項

高知県連合会を設立する場合に支障となると思われる事項や事前に整理
しなければならない課題は何か

- ・平成 25 年 3 月 11 日（月）16：00～ 徳島県藍住町
貞光町・美馬市・東みよし町・藍住町パークゴルフ協会
役員 9 人、日本協会 3 人

協議事項

徳島県連合会を設立する場合に支障となると思われる事項や事前に整理しなければならない課題は何か

- ・平成 26 年 1 月 15 日（水）14:00～ 北海道苫小牧市
後志地区・胆振地区・道南地区・日高地区パークゴルフ協会連合会
役員 5 人、日本協会 2 人
- ・平成 26 年 1 月 16 日（木）14:00～ 旭川市
オホーツク地区・日本海オロロン地区・上川地区・宗谷地区パーク
ゴルフ協会連合会
役員 6 人、日本協会 2 人
- ・平成 26 年 1 月 22 日（水）14:00～ 釧路市
釧路地区・根室地区・十勝地区パークゴルフ協会連合会
役員 5 人、日本協会 2 人

協議事項（3 ブロック共通議題）

- ・公益社団法人日本パークゴルフ協会の課題について
- ・ブロック連合会連絡会議（任意）の設置について
- ・各連合会が抱える課題等について

④パークゴルフの日（8月9日）の宣伝活動の実施

パークゴルフの日のポスターを新規入会コース会員に配布し、パークゴルフ普及促進及び宣伝活動を実施した。

60 コース 参加者延 6,258 人

（4）広報事業

協会機関紙の発行は、年 6 回（奇数月発行）で毎号約 9,600 部発行。NPGA 全会員、指導員、関係機関等に配付及び定期購読者へ配付。各地域の普及活動を紹介し、愛好者の増大につながる情報を伝えた。ボランティアによる地域通信員からの情報など、全国のパークゴルフ情報を発信した。ホームページを運営し、広くパークゴルフの認知拡大を図り、そのほかパークゴルフに関する情報収集、広報活動を実施した。

(5) 研修会等事業

○ 主任指導員研修会の開催

パークゴルフの正しい普及、きめ細やかな指導を目指し、専門的知識についての研修会を実施

平成 25 年 4 月 18 日（木）～19 日（金）札幌市（チサンホテル札幌）

主任指導員、日本協会など関係者 77 人出席

○ 指導者研修会を実施

パークゴルフの普及・指導にあたる指導者（アドバイザー・指導員）の資質の向上を図るために実施

実施主体 日本協会、各連合会、市区町村協会、

延 252 日実施、指導員 3,359 人、アドバイザー 3,536 人

(6) 海外普及活動

海外における「パークゴルフ」の正しい普及を図るため、コースの設置の促進や用具、用品の調達等、さらには外国人に対する講習会（ブラジル 3 名、アメリカ 2 名）及び日韓新時代交流モデル創出事業、パークゴルフ交流会（韓国 15 人、日本協会関係者 8 人）を実施するなどの支援を行った。

2. 収益事業

(1) パークゴルフ用具の認定

○ 公認申請用具（新規・更新）は、認定審査委員会を開催し、認定した。

（認定審査委員会は、原則毎週水曜日に開催）

平成 25 年度中パークゴルフ用具の認定数（認定シール発行数）

認定品目	商 社 数	認 定 数	備 考
クラブ	14 社	36,920 本	
ボール	7 社	206,800 個	
ティ	6 社	23,600 個	

○ 用具、用品の認定マーク（シール貼付）市場調査。

（各連合会のモニターによる定期的市場調査を行った。）

(2) 商標使用申請の承認は、認定審査委員会を開催し、承認をした。

(認定審査委員会は、原則毎週水曜日に開催)

- ・有料 3件 (2社)
- ・使用料免除 28件(うち工業会賛助会員1件・営利目的外27件)

(3) 書籍等販売事業

○ パークゴルフの正しい普及のため、「パークゴルフ・ルールブック等」を販売した。

- ・ルールブック 3,999冊
- ・ミニブック 日本語 2,341冊、英語 60冊

(4) 物品販売事業

○パークゴルフの普及のため、「バッチ・のぼり・メダル」を販売した。

- ・協会バッチ 140個
- ・パッキーのぼり 313枚
- ・表彰用メダル 78個